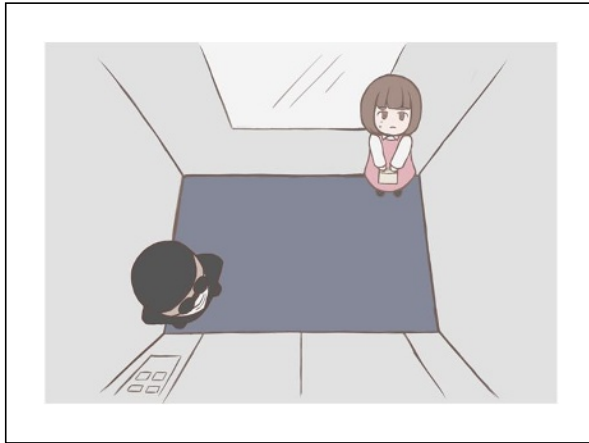




～エレベーターでの身の守り方～



「うわ・・・何だかコワイ・・・」

りかさんは、特に何も考えず、急いでエレベーターに乗り込みました。

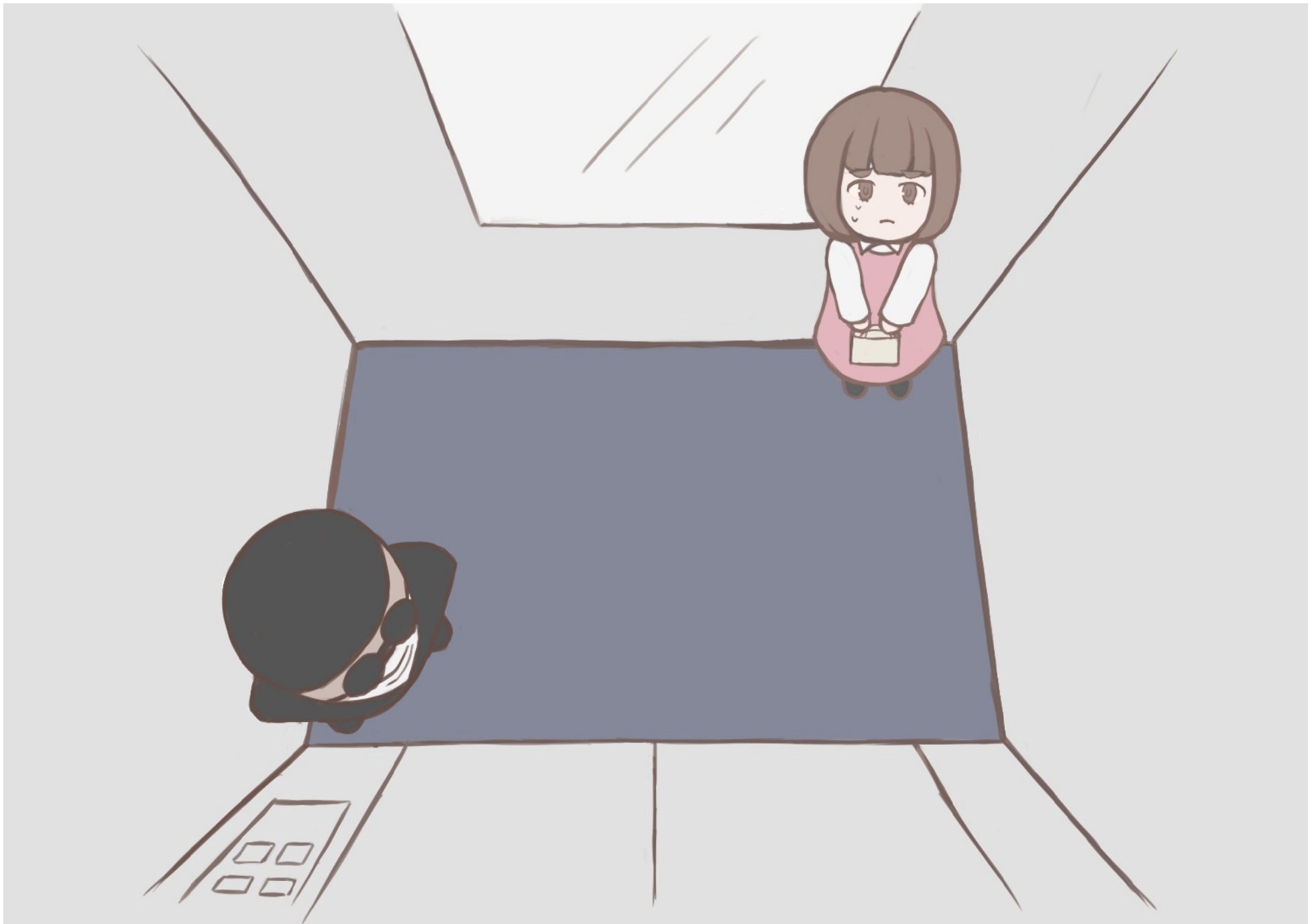
何だか怖い雰囲気男性と2人きりです。

「何だか閉じ込められたみたい・・・。

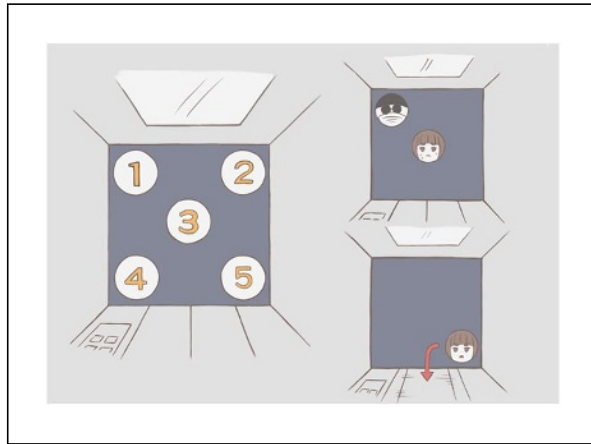
もしここで痴漢されたり、お金取られたり、襲われても
抵抗できないかも・・・怖い・・・早く着かないかな・・・。」

エレベーターを利用したり、
同乗している人がいたり、
生活に欠かせない場面ではありますが
どうしたら身を守ることができるでしょう？





～エレベーターでの身の守り方～



エレベーターの中に、①から⑤の番号があります。

どの場所にいるのが一番安全でしょうか？

ボタンの前の④の位置が最も良いですね。

万が一、襲われた場合でも最寄りの階のボタンを押して逃げ出すことができます。

①や②の場所は、奥へと追いやられるので、危険な場所となります。

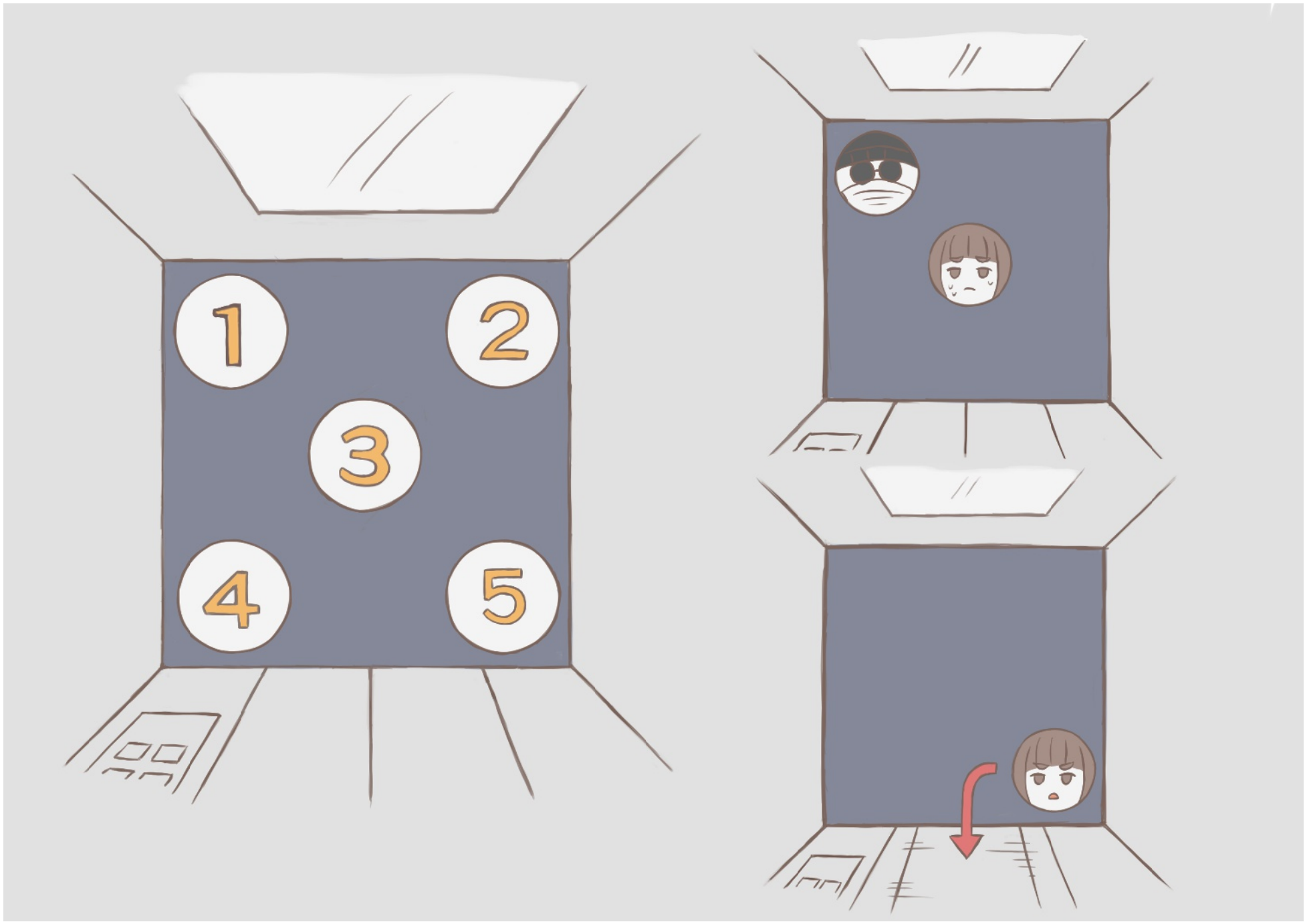
一見、無難そうに思える③の位置も、

後ろから触られたり、

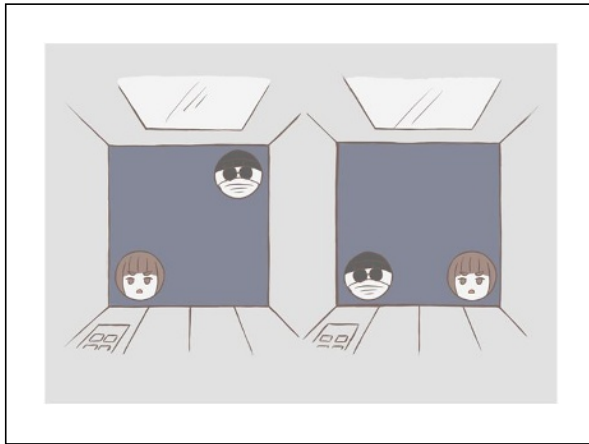
スカートの中を盗撮されたりするかもしれませんので不安ですよ。

自分の見えない場所に居られるのは、怖くなる要因です。





～エレベーターでの身の守り方～



このように、エレベーターに乗る場所ひとつで犯罪を防ぐことができます。

なるべく、ボタンの前に位置したり、その場所に先に人がいたのならばドアに近い場所にいるようにしましょう。

いつも見かける人であれば、挨拶をするなどして知り合っておけばいざというときに守ってくれる存在になるかもしれません。

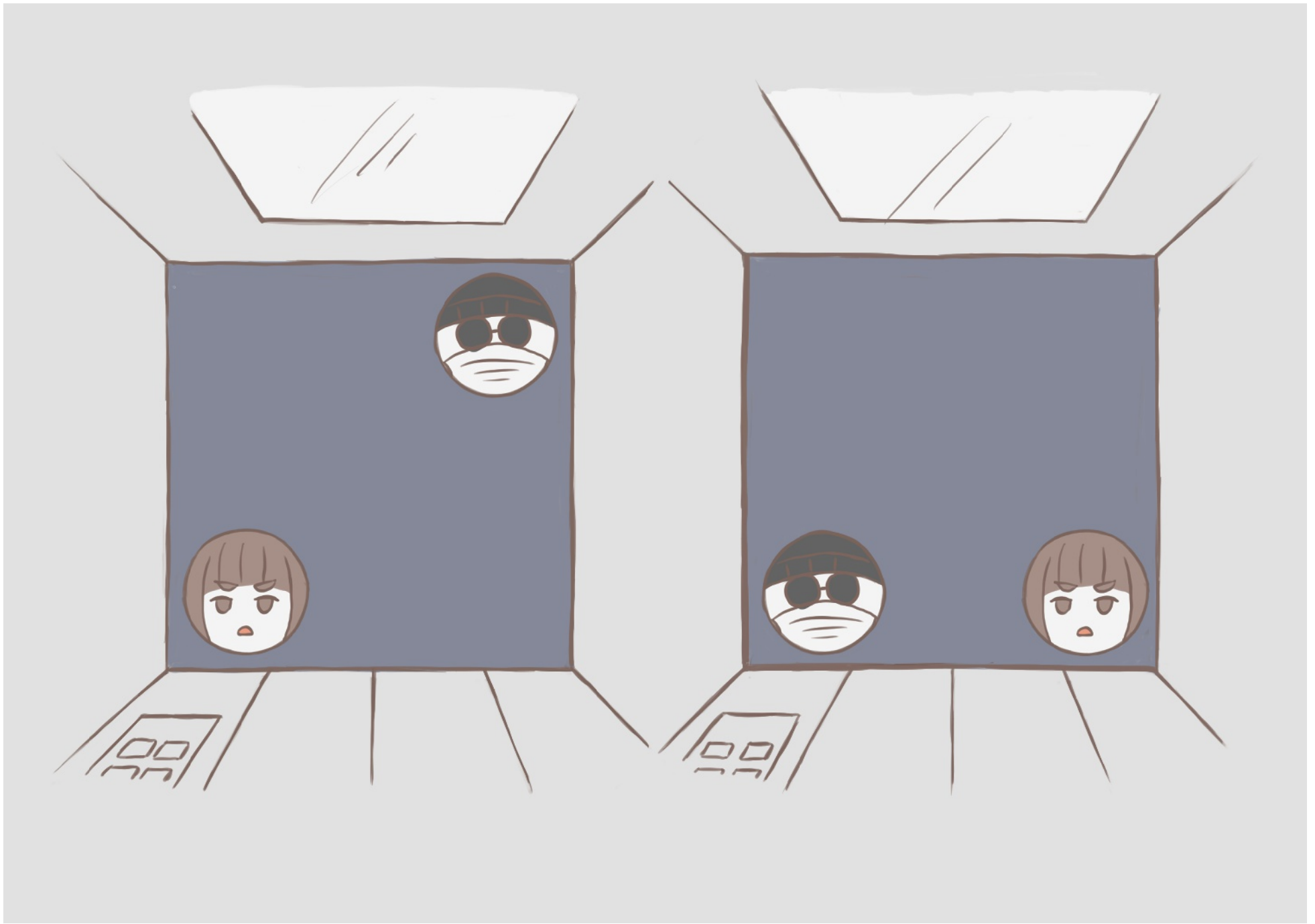
一方で、自分の後に急に乘ってきた見知らぬ人などがいれば、いったん降りたり、ひとつ手前の階で降りたりして警戒した方が良くもありませんね。

最上階まで行って、不審な人に、先に降りてもらうことも効果的です。

毎日の暮らしの一部であるエレベーター。
ちょっとだけ気にかけて、自分の身を守りましょう。

おしまい、おしまい。





～エレベーターでの身の守り方～



りかさんは、仕事が終わって、自宅のマンションへ帰宅したところです。

あっ!ちょうどエレベーターが来てる!

乗ります乗ります!

急いでエレベーターに乗り込みます。

